

診療科 責任者様
ご担当医 御侍史

厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）
「子宮頸がんワクチンの有効性と安全性の評価に関する疫学研究」

研究代表者 祖父江 友孝(大阪大学 環境医学)
研究分担者 柴田 政彦 (大阪大学 疼痛医学)
研究分担者 喜多村 祐里(大阪大学 環境医学)
疫学調査担当 福島 若葉 (大阪市立大学 公衆衛生学)

青少年における「疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状」の
受療状況に関する全国疫学調査（一次調査のお願い）

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本研究班は、青少年における「疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状」の受療状況に関する全国疫学調査を実施することになりました。

当該症状については、青年女子における子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)接種後の有害事象として接種との関連が疑われたため、HPVワクチンの積極的な接種勧奨が差し控えられているという経緯があります。一方、当該症状は、HPVワクチン接種にかかわらず、青少年において一定数認められるとも指摘されていますが、実態は明らかではありません。

当該症状で医療機関を受診する患者数と臨床疫学特性を把握するため、本調査を計画いたしました。一次調査でご協力いただきたい内容は下記の通りです。

- 1) 調査対象症例基準【別紙】を満たす患者が、過去6ヵ月間(2015年7月1日～12月31日)に貴診療科を受診したか(受診「あり」の場合は、年齢別患者数)について、同封のはがきにご記入の上、2016年2月29日(月)までにご返送ください。
- 2) 該当する患者がない場合も、「1.なし」に○をつけてご返送ください(全国の数推計に必要です)。
(該当受診患者「あり」の場合は、後日、二次調査として個人票をお送りいたします。あわせてご協力くださいますようお願い申し上げます。)

ご提供をお願いする情報は「匿名化された既存情報」のため、対象患者からの同意取得および貴施設倫理委員会での審査は必ずしも要しません。本調査は、情報の提供先である大阪市立大学大学院医学研究科、大阪大学大学院医学系研究科の倫理委員会の承認を得て実施しています。

御多忙のところ恐縮ですが、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

調査全般に関する問い合わせ先(調査事務局)：〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3
大阪市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学 福島 若葉
電話：06-6645-3756 FAX：06-6645-3757
E-mail：epidemiol@med.osaka-cu.ac.jp

臨床事項に関する問い合わせ先：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2
大阪大学大学院医学系研究科 疼痛医学寄附講座 柴田 政彦
電話：06-6879-3745 FAX：06-6879-3495
E-mail：secretary@pain.med.osaka-u.ac.jp